

## 平成30年度 第4回小淵沢地域委員会会議録

- 1 開催日時 平成30年11月22日（火曜日）  
午後1時30分開会～午後3時50分閉会
- 2 開催場所 小淵沢総合支所会議室
- 3 出席委員 花輪英明、今井一夫、宮坂 清、宮沢俊彦、佐藤 護、  
進藤雅房、浅川武彦、武藤三津子、岩崎栄、（敬称略）  
9人
- 4 欠席委員 小林隆次、山中真理子、藤原真理、今井哲郎、中澤規、  
伊藤やよい、岡安祐樹（敬称略） 7人
- 5 事務局員 小淵沢総合支所長 中山晃彦  
地域振興課長 清水厚司  
北部教育センター 長坂和枝  
地域市民課市民担当リーダー 天池富貴男
- 6 議 題 (1) 平成30年度予算使途提案事業の進捗状況並びに平成  
31年度事業の概要について  
(2) その他
- 7 公開・非公開の別 公開 ・ 非公開
- 8 傍聴人 0人
- 9 署 名 署名委員 6番 進藤 雅房  
署名委員 14番 武藤 三津子

- 1 開会  
中山総合支所長から開会のあいさつ。
- 2 会長あいさつ

浅川武彦会長からあいさつ。

### 3 議事録署名人選出

(会長)

議事録署名人は、6番の進藤 雅房委員、14番の武藤 三津子委員を指名。

### 4 議題

(事務局)

北杜市地域委員会設置条例第8条第2項の規定により、浅川会長に議長をお願いします。

(議長)

活発なご意見をいただきながら有意義な委員会となるよう、御協力をお願いします。なお、この会議は、「北杜市審議会等の会議の公開に関する要綱」第2条、「公開の原則」に基づいて開催されます。本日の議事内容には、非公開情報は含まれていませんので、公開といたします。よろしいでしょうか。

(委員)

異議なし

(議長)

異議がございませんので、本日の会議は公開といたします。

なお、御意見・御質問などにつきましては、議題ごとに受けますのでよろしくをお願いします。

それでは、議題の(1)「平成30年度予算使途提案事業の進捗状況並びに平成31年度事業の概要について」ですが、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

来年度の予算使途提案事業の予算(案)の編成につきましては、本年度事業の進捗状況並びに来年度事業計画の概要について地域委員の皆様には事業説明をしたのち、ご意見をいただき作成したいと考えております。

お手元の地域委員会だよりをご覧ください。平成30年度予算使途提案事業のうち、本日は、「八ヶ岳ホースショーin こぶちさわ」、「ボランティア活動助成事業」、「給食サービス事業」、「地域福祉活動支援事業」、「こぶちっこ応援事業」、「小淵沢まちおこし事業」の4団体6事業の関係者の方にお越しいただき、各団体から事業の説明をいただきたいと考えております。

つきましては、説明者の入室のご許可をいただき、各団体から順に説明をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(会長)

事務局から説明のあったとおり、各団体から説明をいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(委員)

異議なし。

(会長)

説明者の入室を許可します。

(会長)

お忙しい中、小淵沢地域委員会にご出席いただき、誠にありがとうございます。  
ございます。

本日の会議の目的は、小淵沢地域委員会より補助金を交付している団体の関係者にお越しいただき、各事業の進捗状況や来年度事業計画等について聞き取りを行い、来年度の予算使途提案事業補助金に反映させるために実施するものです。

次に、ご説明をいただく上での注意点を申し上げます。

まず、事業の概要をご説明いただき、続けて本年度の計画に対する事業の進捗状況及び今年度の決算見込み、最後に来年度の事業計画の概要についてご説明ください。

なお、説明時間は10分を目安にお願いいたします。

それでは、①「八ヶ岳ホースショーin こぶちさわ」について説明をお願いします。

(団体関係者)

「八ヶ岳ホースショーin こぶちさわ」資料に基づき説明。

(会長)

この件につきまして、御質問や御意見がありましたらお願いします。

(委員)

今年のホースショーは台風の影響で中止となってしまったが、前日のリハーサルには多くの来場者にお越しいただいた。しかし、その多くが町外からの来場者であったため、町内の方にもリハーサルをご覧いただくようもっとPRをすべき。

(団体関係者)

リハーサルには700人もの方にご来場いただいた。PRの方法については今後も検討していく。

(委員)

防災行政無線を活用してはどうか。

(団体関係者)

前日と前々日に防災行政無線を使用し、中止の放送を行った。リハーサルのお知らせについては、市と協議したが放送の許可を得ることが出来なかった。

(委員)

防災行政無線は、住民に対し広くお知らせをする手段として設置されているわけであるから、リハーサルのお知らせを放送できないというのはおかしい。  
(事務局)

防災行政無線の目的に照らし放送できるもの、できないものがある。再度運用基準を確認し、来年度に向け担当課と協議していく。  
(委員)

ホースショーの内容がマンネリ化しており、現状のイベント内容及び運営を続けていては、日本を代表する祭りとは認められない。20時からの来場者が多いことから花火目当ての方が多いのではないか。  
(団体関係者)

今までは事務局が中心となって実行委員会と相談しながら進めてきたが、今年度からはイベント企画会社を変え、新しい企画・運営にチャレンジしている。来年度へ向けての準備を早期に取り組んでいく。  
(委員)

ホースショーの収支状況を見ると、地域委員会や市の補助金が収入の大部分を占めている。今後は補助金に頼らない手法を考える必要がある。また、新たな試みにチャレンジするのは良いことだが、地元の人に参加したいと思えるようなイベントにして欲しい。  
(会長)

他に意見がないようでしたら、次に進みたいと思います。

次の説明者は入室してください。

それでは、②「ボランティア活動助成事業」、「給食サービス事業」、「地域福祉活動支援事業」について説明をお願いします。

(団体関係者)

「ボランティア活動助成事業」、「給食サービス事業」、「地域福祉活動支援事業」資料に基づき説明。

(会長)

この件につきまして、御質問や御意見がありましたらお願いします。

(委員)

食生活改善推進委員会への補助金の流れは。

(団体関係者)

小淵沢地域委員会より社会福祉協議会へ補助金が交付され、その一部を食生活改善推進委員会へ助成金として交付している。

(委員)

食生活改善推進員も高齢化が進んでいるので、若い方の入会を促進すべき。

(委員)

新たに食生活改善推進員になるには年6回の養成講習会を須玉まで行って

受講する必要がある負担がとても大きい。また、北杜市全体としての定員もあるので、人数が少ないからといって地域ごとに増やすことは難しい。

(委員)

養成講習会については市内数箇所で開催すれば、受講者の負担は少なくなると思う。例えば地域委員会から市に対しそのような要請を出すことは可能か。

(事務局)

地域委員会の権限として、市が処理する事務に関する事項について、市長に意見を述べるができる。

また、食生活改善推進員は、健康増進課の所管となるが、当地域委員会への出席を依頼して説明を受けることも可能です。

(委員)

まずは、食生活改善推進委員について、担当者よりお話を伺いたい。

(事務局)

食生活改善推進員について、次回地域委員会の議題とし、健康増進課へ担当者の派遣を依頼する。

(委員)

地域福祉活動支援事業について、事業の計画書や報告書の取りまとめ方法は。

(団体関係者)

年度当初に事業計画書の提出を受け、社会福祉協議会において審査の上、補助金を交付している。事業終了後は実績報告書を提出してもらい社会福祉協議会で確認をしている。

(委員)

各地区の活動内容について、配食サービスを実施していない地区があるが。

(団体関係者)

該当者がいない地区や、社会福祉協議会の補助金を使わず独自で実施している地区がある。

(会長)

他に意見がないようでしたら、次に進みたいと思います。

なお、説明者の都合により、先に④「小淵沢まちおこし事業」の聞き取りを行います。

次の説明者は入室してください。

それでは、④「小淵沢まちおこし事業」について説明をお願いします。

(団体関係者)

「小淵沢まちおこし事業」資料に基づき説明。

(会長)

この件につきまして、御質問や御意見がありましたらお願いします。

(委員)

参加者の年齢や募集方法は。

(団体関係者)

20代から40代の比較的若い年齢層の方が会員となっており、知人や友人に声をかけながら会員を募っている。

(委員)

今年度の予算は30,000円となっているが、その使い道は。

(団体関係者)

昨年4月より、毎月1回会議の場をもうけ、小淵沢の地域活性化について議論を行っているが、会議資料作成のための事務用品等の消耗品や、会議時のお茶代に支出している。今後、先進地への視察研修を考えており、視察研修費用としても支出する予定です。

(委員)

まちおこしのために頑張っている団体への補助としては、補助金の額が少ない。小淵沢中学校の南麓教室において、中学生を対象に事業を実施することだが、感性が豊かな小学生も対象にしてはどうか。

(団体関係者)

現在は南麓教室での事業実施に向け、中学校と協議を図っている。まずは、南麓教室での事業を成功させることを優先し、将来的には、小学生も対象に事業を実施していきたい。

(委員)

小淵沢町は以前から「馬のまち」としてイベントを実施しているが、なかなか「馬のまち」としての意識が住民に浸透していない。説明があった事業は非常に的を得た提案であり、中学生のみならず、授業や行事をうまく活用しながら、小学生や保育園児も対象に進めていただきたい。

(団体関係者)

委員の皆様からいただいたご意見を参考に、引き続き調査・研究を行い、事業を進めていきたい。

(委員)

まちづくり小淵沢でも様々な取り組みを行ってきたが、時代が変わる中で、工夫を凝らせば良い事業ができる。他団体の方の意見を参考にするのも良いと思う。

(委員)

小淵沢には乗馬クラブや馬術競技場があるので、そのような施設を利用させてもらいながら進めていけば良いのではないか。

(委員)

今後の事業展開を考えれば、現予算では少ないように思う。予算配分につい

ては検討すべき。

(会長)

他に意見がないようでしたら、次に進みたいと思います。

次の説明者は入室してください。

それでは、③「こぶちっこ応援事業」について説明をお願いします。

(団体関係者)

「こぶちっこ応援事業」資料に基づき説明。

(会長)

この件につきまして、御質問や御意見がありましたらお願いします。

(委員)

今年度、25万円の補助をしているが、予算の使い道は。

(団体関係者)

ペンや紙等の消耗品のほか、つい立やホワイトボードを購入した。また、指導員の報酬や子ども達の傷害保険料にも支出している。

(委員)

事業開始初年度ということで、準備経費等がかさんだと思うが、事業を継続するにあたり、今後も同額程度の補助金が必要になるか。

(団体関係者)

今年度は備品関係に経費がかかったが、2年目以降は備品を購入する予定はない。しかし、今後開催回数を増やすことも検討しているため、報酬等の経費が増える可能性がある。

(事務局)

今年度は、6年生を対象に事業を実施したが、来年度の新6年生は児童数が少ないため、対象を5年生までに広げることも検討いただいている。結果、報酬等の経費は増えるが、備品の購入は必要ないため25万円まではかからない見込みとなっている。

(委員)

学校が早く終わった日に、子ども達が行く場所がない中で、安全・安心な場所を提供していただきとても感謝している。ぜひ、対象学年を拡大していただきたい。

(会長)

他に意見がなければ、以上で団体関係者からの聞き取りを終了します。団体関係者の方におかれましては、お忙しい中、地域委員会に御出席いただき誠にありがとうございました。ご退室をお願いいたします。

予算使途提案事業全体として、御意見はありますか。

(委員)

女性団体連絡協議会は解散していると思うが、今年度の補助金は交付しているか。

(事務局)

年度当初に、女性団体連絡協議会より解散の届出書が提出されたため、今年度の補助金は交付していない。

(委員)

災害・除雪対策事業の14万円について、地域委員会から支出する必要はあるか。

(事務局)

災害・除雪対策事業については、各区からの要望により、災害対策用として土嚢袋や砂、スコップ等を支給している。また、除雪対策としては融雪剤や雪かき用品等を支給している。融雪剤については、本庁所管課より予算の範囲内で各区に対して、毎年20袋程度支給しているが、それだけでは足りない場合や、他に必要なものがある場合に、地域委員会の予算を活用している。

(委員)

小淵沢町の除雪対策経費はどのくらいか。

(事務局)

小淵沢町内にある150路線、170kmを除雪するために、昨年度は290万円の経費がかかった。そのほか、融雪剤として約700袋の融雪材を使用した。

(委員)

市とは別に地域委員会で融雪剤を支給する必要はあるか。

(事務局)

災害・除雪対策経費については、予算自体は削減されてきたものの、地域委員会発足当時から予算化されてきた経緯がある。融雪剤を予算措置すべきかどうかは、地域委員会においてご審議いただく必要がある。

(委員)

地域委員会で措置する予算は、あくまで市民活動に対する予算であって、融雪剤は本来、行政が全て用意すべきではないか。

(委員)

数年前の大雪時のように、融雪剤が足りなくなる場合もあるため、災害・除雪対策費用については、市だけではなく、地域委員会においても予算措置すべきである。

(委員)

市から配布される融雪剤のほかに、地域活動のために使用する融雪剤については地域委員会から支給しても良いのではないか。



(事務局)

市が支給している融雪剤は道路維持が目的である。大雪時、道路の除雪については県や市が行うが、除雪業者も少なくなっている状況もあり、地域の中に入り組んだ箇所を除雪については、地域の皆様のご協力をいただかなければならない。

(委員)

予算使途提案事業予算が減額された場合には、まずは災害・除雪対策経費の見直しが優先されるべきであるが、他の事業の予算が組めている状況もある中、従前のおり予算措置すべき。

(会長)

他に意見がないようでしたら、次に進みたいと思います。

(2) 議題の「その他」ですが、何かございますか。

(事務局)

「市政報告会の活性化について」資料に基づき説明。

(会長)

ほかはないようでしたら、これで協議事項を終わります。御協力ありがとうございました。

## 5 閉会

(事務局)

長時間の審議お疲れ様でした。これで、平成30年度第4回北杜市小淵沢地域委員会を閉会します。

閉会時間 午後3時50分